

運用力を中心にした日本語教育

— 大学の場合、地域の教室の場合 —

- と き 2010 年 8 月 7 日 (土) 15:30~17:00
- と ころ 徳島県国際交流プラザ (TOPIA) 大会議室 (徳島クレメントプラザ6階)
- 講 師 徳島大学国際センター教授 大石 寧子 先生
- 対 象 日本語指導・支援に取り組んでいる方、関心のある方
- 参 加 無料

講師からのメッセージ

日本語学習者のニーズのほとんどは、日本語を使って仕事や研究をしたり、周りの人達とコミュニケーションを築いたりということが多く、日本語の運用力をつけることが目的となっています。大学で、地域の教室で、運用力をつける授業のコースデザインを通して、参加して下さるみなさんと意見交換をしながら進めて行きたいと思っています。

当日は、日本語を使って日本人と外国人が楽しくおしゃべりするために開発された「にほんごこれだけ」の使い方を、開発者のおひとりである大石先生がご紹介くださいます。日本語指導・支援に取り組んでいる方、外国人と交流してみたい方、必見です!



いっしょ
に学ぶ

聞き上手に
なろう!

笑顔で、
楽しく。

使えるもの
は何でも使
おう!

2010 年 5 月発行。文型一覧や 50 音図などを掲載した「したじき」(画像右)など、日本語ボランティア応援のアイデアが満載。